

の決議案を可決

安全なまちを目指して

12月定例会は、12月7日から20日までの14日間で行いました。

提出された条例改正5議案ほか15議案と空席だった副町長の選任議案も、原案通り可決しました。また、議員提案の2議案は町内から飲酒運転をなくすものと、建設事業にかかる交付金を国に求めるものでしたが、これらも原案通り可決しました。(関連7ページ)



障がい者の自立に

各種交付金が当初見込みから増加するもので増額する

2796万円



家庭で保育

人数が見込みより多くなるために増額する

672万円

12月
定例会

飲酒運転根絶

主な補正予算



移住者の増加

分譲地への移住者増加によって
助成金を増額する

430万円



ブロッコリー産地を守る

台風による水害に対応する緊急防除の
農薬代に補助をする

353万円



農地集約を加速

農地を中間管理機構*に貸し付けた
人や集落に協力金を支給する

5323万円

※中間管理機構とは
国の事業委託で、農地を貸
したい人と借りたい人の中
を取り持つ組織

